

# インターネット市場

ビスを展開することも倍といわれている。考えられる。米国の眼鏡市場の市場規模は、日本の約5

## サポート企業をマッチング

Resorz  
海外進出を目指す企業を支援

ウェブサイトの制作などを行うResorz (リソーズ、本社東京、児嶋裕貴社長) は、海外進出を考えている企業が、さまざまなジャンルから海外進

ユーザーに販売する際の通関や配送の手続きをセカイカがサポートする。

海外ユーザー向けにフェイスブックを通して商品情報の配信も行う。日本特有のオタク向け商品やヒット商品を紹介することで、海外ユーザーの購買を喚起していく。

「低価格で品質の高い商品で開拓を目指していく」(同)と言つ。

出をサポートする企業を探すができるマッチングサイト「Digimask出島」を運営している。11年2月から始まったこのサービスは、掲載企業数が150社を超えた。

掲載していない企業まで含めると500社以上のサポート企業の紹介が可能だという。

「Digimask出島」では、ECサイトの多言語化や、海外でのSEO対策など、サポート内容ごとに支援企業を探すことができる。ユーザー側の会員登録は不要で、利用

料金は無料。サイト上で資料を請求することも可能だが、どの企業に問い合わせたらいいかわからない場合は、無料で最適な支援企業を紹介してくれる。この際に発生する紹介料

が、同サイトの収入になるといふ。

11年2月にサービスを開始して以来、紹介できる支援企業は増え、現在サイトに掲載されている企業は150社、掲載されていない

## EC欧米事情

13年上半期は12%上昇

今回は米国のインタネット調査会社である「コムスコア」が今年の8月に発表した。EC市場のオンライン小売市場のデータを元に、13年上半期の米国のECについて話していきたい。

感んになってきてから、デジタルクーポンを活用する消費者が増えたことがデータで示されている。米国では週末になると、新聞の折り込みチラシによるクーポンが人気だった。しかし、デジタルクーポンが新聞折り込みのクーポンの利用を上回っているという結果が出ています。また、消費者がこの

い企業を含めると500社以上を紹介することができるといふ。月間の問い合わせ数は200件ほどで、「EC関係では、ECサイトの多言語化や海外のモールへの出店といった問い合わせが多い」(広報)そつだ。ある食品メーカーは、インドネシアでECサイトを始めたいといふ

相談を同社に問い合わせてきたという。その他にも、セミナーの開催や海外視察ツアーの企画など行っている。同社は今後について、「海外ニュースの配信や、統計データの紹介など、コンテンツを充実させていきたい」(広報)と話している。

### プロフィール

飯田 恭久(いひだ けいひさ)氏  
リンクシェア・ジャパン代表取締役会長兼社長兼米国内閣  
Pershare Corporation  
President  
LinkShare, Inc.  
CEO



アライエイトマーケティング、ディズプレイ、リターゲティング、リレドジェネレーションやリスティングなどのB2Bのマーケティングソリューションを展開する、米国内閣Pershare, Inc.のCEO。Dienex社、ダイソン日本法人の社長を経て、翌年に入社、米国内閣リンクシェアに出向し、CEOに就任。

アなど、商品の受け取りの多様性に関してのニーズも高まっている。また、消費者がこの